

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
小口現金	現金手許有高		小口現金			70,301
普通預金	広島銀行神辺支店		運転資金として			125,629,591
			小計			125,699,892
事業未収金	特別養護老人ホームほか		2月、3月介護報酬等			88,659,828
未収補助金	特別養護老人ホームほか	1997年度	地域介護総合確保事業補助金ほか			13,224,922
前払金	特別養護老人ホームほか		損害保険料等			2,353,622
	流動資産合計			0	0	229,938,264
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	福山市神辺町大字東中条字大倉7610番地16		第1種、第2種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している			339,410,385
建物	福山市神辺町字東中条7610番地16	1997年度	第1種、第2種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	1,693,282,220	1,126,430,269	566,851,951
	基本財産合計			1,693,282,220	1,126,430,269	906,262,336
(2) その他の固定資産						
建物	福山市神辺町字東中条7610番地16	2006年度	第1種、第2種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用している	47,184,289	18,894,186	28,290,103
構築物	(特養拠点ほか) 福山市神辺町字東中条7610番地16 (包括拠点) 福山市神辺町大字川南1406番地1		進入路ほか 駐車場ほか	145,123,265 924,763	133,920,916 485,919	11,202,349 438,844
	小計					11,641,193
機械及び装置	RO膜ろ過装置ほか		事業用	33,187,874	32,213,298	974,576
車輛運搬具	(特養拠点ほか) ダイハツムーヴほか12台 (包括拠点) ダイハツムーヴほか2台		利用者送迎用 訪問調査用	16,999,002 1,084,580	12,318,260 376,590	4,680,742 707,990
	小計					5,388,732
器具及び備品	(特養拠点ほか) 昇降式介護浴槽ほか (包括拠点) パソコンほか		事業用 事務用	200,903,666 2,862,720	143,893,881 1,934,574	57,009,785 928,146
	小計					57,937,931
権利	(特養拠点ほか) 電話加入権ほか (包括拠点) 土地借用敷金		事務用 駐車場用地	1,330,560 300,000	1,000,000 0	330,560 300,000
	小計					630,560
ソフトウェア	財務給与ソフトほか		事務用	15,162,064	8,411,668	6,750,396
退職給付引当資産	県互助会退職手当負担金		県互助会退職手当負担金			23,876,000
備品購入積立資産	定期預金 広島銀行神辺支店	2004年度	将来における備品購入の目的のために積み立てている定期預金			1,000,000
施設整備等積立資産	定期預金 広島銀行神辺支店	2015年度	将来における施設整備等の目的のために積み立てている定期預金			37,000,000
その他の固定資産	ダイハツムーヴほか15台		自動車リサイクル料金			128,290
	その他の固定資産合計			465,062,783	353,449,292	173,617,781
	固定資産合計			2,158,345,003	1,479,879,561	1,079,880,117
	資産合計			2,158,345,003	1,479,879,561	1,309,818,381
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費ほか					44,557,965
1年以内返済予定設備資金借入金	福祉医療機構					4,500,000
預り金	3月分職員以外源泉所得税					123,200
職員預り金	3月分社会保険料ほか					4,390,801
賞与引当金	6月分賞与引当金					10,612,082
	流動負債合計			0	0	64,184,048
2 固定負債						
退職給付引当金	県互助会退職給付引当金					23,876,000
	固定負債合計			0	0	23,876,000
	負債合計			0	0	88,060,048
	差引純資産			2,158,345,003	1,479,879,561	1,221,758,333

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないもの含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づき社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の○には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。